令和５年度

(案)

あおもりの川を愛する会通常総会

日時：　令和５年５月 20 日（土）　14：30～
場所：　アラスカ会館

令和５年度　あおもりの川を愛する会

ー 総 会 次 第 ー

第１部　総 会　(14:30～16:00)

１．開　　会　　14：30～

２．会長挨拶（佐々木幹夫会長）　14：30～14：35

３．日本河川協会挨拶　14：35～14：40

４．議　　事　14：40～15：15
議案１号　令和４年度事業報告の承認に関する件
議案２号　令和４年度収支決算報告の承認に関する件
議案３号　令和５年度事業計画案の承認に関する件
議案４号　令和５年度収支予算案の承認に関する件
議案５号　その他

５．活動報告等　15：15～15：50
・源流域の標柱建立
・駒込ダム本体建設工事見学会
・新イワナの産卵床づくり

６．閉　　会

第２部　演　奏　会　(16:00～16:50)

・演奏者　弘前バッハアンサンブル

第３部　懇　親　会　(17:00～19:00)

議案１号

令和４年度 事業報告

自　令和　４年 ４月　１日
至　令和　５年 ３月 31 日

１　総　会

令和４年５月 21 日（土）令和４年度総会をアラスカ会館に於いて開催しました。
当日は日本河川協会専務理事の黒川純一良氏に来て頂きご挨拶を頂きました。
（参加者 41 名）

（参考）

あおもりの川を愛する会 基本方針 １．柔軟にものを考え、自由に発言できる個人会員が自発的に運営する。 ２．各人が川や水辺に関し興味を感じたことの議論を深め、会報、総会で意見交換を行う。 ３．川の文化の発展に貢献できることを発信する。

２　事業報告

１）幹事会開催

令和４年　４月 12 日　第１回
令和４年 12 月　６日　第２回

２）「水辺で乾杯」水辺関心創造アクション

全国一斉社会実験として水辺関心創造アクションが７月７日午後７時７分に行われました。当会も参加し各場所（堤川、土淵川、馬淵川、旧十川、官庁街通りせせらぎ水路､）に集まって頂き川のほとりで乾杯致しました。（参加者　63 名）

３）熊原川源流域の標柱建立活動

令和４年７月 14 日三戸郡田子町大字夏坂の源流の地に標柱を建立しました。
毎年１ヶ所、源流域に標柱を建立しており、今年で 16 本目となりました。
（参加者 13 名）
＜大畑川、野辺地川、蟹田川、田名部川、土淵川、天田内川、浅水川、鳴沢川、十川、松館川、熊ノ沢川、浅瀬石川、大童子川、川内川、浅虫川＞

４）河川文化講演会

①令和４年５月 21 日アラスカ会館に於いて、 青森県県民生活文化課総括主幹中園裕様が講師となり演題「青森県の歴史について」の内容で講演会を行いました。（参加者 40 名）

②令和４年８月４日五所川原市「オルテンシア」ふるさと交流圏民センターに於いて｢河川技術講演会｣を開催しました。
国土交通省東北地方整備局　青森河川国道事務所長山田拓也 氏が演題「地域を“みず”から守る。東北流域治水」と八戸工業大学名誉教授佐々木幹夫氏が演題「津波に強い構造物の施工上の留意点」で行いました。（参加者 166 名）

５）蔦川の清掃活動
中止

６）駒込ダム本体建設工事見学会
令和４年９月 29 日駒込ダム建設所のご協力を頂き、「駒込ダム本体建設工事見学会」を行ないました。（参加者 12 名）

７）イワナ産卵床づくり
令和４年 10 月 14 日蔦川の小渓流に今年で 16 回目になります「イワナの人工産卵床」を２ヶ所設置しました。（参加者 15 名）

８）流域治水に繋がる洪水対策（霞堤等）の伝承
令和４年 12 月８日下北地域県民局合同庁舎に於いて報告及び意見交換会を開催しました。（参加者 46 名）

９）津波講演会
調整中

１０）サークル活動
活動無し

１１）会報の発行
令和４年度　第 27 号「わの川だより」を令和５年３月 31 日に発行しました。

１２）情報の発信
インターネットホームページの内容向上、E－Mail の交換により、川の文化の発展に寄与する為、会員同士の情報交換、一般の方々への情報発信を行いました。
（ＨＰにアクセスする際、「あおもりの川を愛する会」を Yahoo で検索して下さい）

議案2号

令和4年度収支決算報告　　（自　令和4年　4月1日　～　至　令和5年 3月31日）

収入の部　　円

項目	予算	決算	増減	摘　要
自主財源	288,447	299,448	11,001	
日本河川協会助成金	0	18,000	18,000	日本河川協会会員18人×1,000円
あおもりの川を愛する会会費	183,000	176,000	−7,000	あおもりの川を愛する会会員一人あたり1,000円
諸収入	0	1	1	銀行利息
前年繰り越し	105,447	105,447	0	
助成財源	435,000	440,000	5,000	
青森県河川砂防協会協賛金	200,000	200,000	0	河川文化講演会・標柱建立・イワナの産卵床づくり
青森県建設業協会協賛金	60,000	60,000	0	河川技術講演会
青森県測量設計コンサルタント協会協賛金	25,000	30,000	5,000	河川技術講演会
日本技術士会　東北本部青森県支部協賛金	10,000	10,000	0	河川技術講演会
東北地域づくり協会	140,000	140,000	0	河川技術講演会
合計	723,447	739,448	16,001	

支出の部　　円

項目	予算	決算	増減	摘　要
総会費	50,000	46,400	−3,600	アラスカ会館
河川文化講演会	300,000	297,526	−2,474	オルテンシア
奥入瀬・蔦川清掃活動	10,000	0	−10,000	中止
新イワナの産卵床作り	10,000	2,557	−7,443	砂利　令和4年10月14日
会報発行	30,000	28,167	−1,833	令和5年3月31日　1回発行
情報発信・活動（インターネット）	50,000	50,000	0	校正・作成料、メンテナンス
通信費	80,000	71,829	−8,171	郵送料・振込手数料
会議費	40,000	37,136	−2,864	幹事会(2回)
源流域の標柱建立活動	20,000	20,000	0	熊原川(令和4年7月14日)
流域治水に繋がる洪水対策（霞堤等）の伝承	0	0	0	むつ市（令和4年12月8日）
事務用品費	10,000	4,034	−5,966	封筒、用紙
予備費	123,447	0	−123,447	
合計	723,447	557,649	−165,798	

収入合計739,448－支出合計557,649=181,799　繰越残高

議案３号

令和５年度事業計画（案）

自　令和５年 ４月　１日
至　令和６年 ３月 31 日

１　基本的活動方向

１．柔軟にものを考え、自由に発言できる個人会員が自発的に運営する。
２．各人が川や水辺に関し興味を感じたことの議論を深め、会報、総会で意見交換を行う。
３．川の文化の発展に貢献できることを発信する。

２　令和５年度事業計画

１）総　会

会員が一堂に会し、直接意見交換や討論をして、年に１回実施します。
青森の川の文化発展に寄与できるテーマを探り、会報、ホームページなどを通して会員に周知し、共に各人が、それぞれの活動により深められた論点を持って意見交換ができるような場を提供します。

２）幹事会

会の運営等について、検討、連絡調整及び審議等を行う。

３）活　動

川の文化の発展に貢献するため、一般の方々への当会の認知、PR を兼ねて活動を実施する。「あおもりの川の治水物語」

Ⅰ．サークル活動
・堤川を愛する会（青森市）
・親しめる川づくりサークル（弘前市）
・ジョイリバーおいらせ（十和田市）
・サークル「母なる川」（五所川原市）

Ⅱ．青森の川の文化発展に寄与できるテーマで河川文化講演会の開催
① 青森河川文化講演会　（令和５年５月 20 日）於：アラスカ
② 河川技術講演会　（令和５年８月４日）於：オルテンシア（五所川原市）

Ⅲ．水辺で乾杯　（7 月 7 日　県内６ヶ所）
Ⅳ．源流域の地標柱建立活動　（7 月 13 日）
Ⅴ．奥入瀬渓流・蔦川清掃活動（毎年　９月第１土曜日　９月２日）
Ⅵ．新イワナの産卵床作り活動　（10 月中旬）
Ⅶ．あおもりの川の治水物語（10 月中旬）
Ⅷ．津波講演会（10 月下旬以降）
Ⅸ．駒込ダム本体建設工事見学会（11 月２日）

４）会報の発行

年１回会員に情報を配信する。

５）情報の発信

インターネット「あおもりの川を愛する会」ホームページの内容向上、E-Mail の交換により、会員同士の情報交換、一般の方々への情報発信を行い、川の文化の発展に寄与して行く。ホームページの改訂を適宜に行い、会員に最新の情報が伝達されるとともに、一般の方々が気軽にアクセスできるようにしたい。（ＨＰにアクセスする際、「あおもりの川を愛する会」を Yahoo で検索して下さい）

議案4号

令和5年度収支予算（案）　　（自　令和5年 4月1日　～　至　令和6年 3月31日）

収入の部　　円

項　目	予　算	摘　要
自主財源	375,800	
日本河川協会助成金	18,000	日本河川協会個人会員一人あたり1,000円
あおもりの川を愛する会会費	176,000	愛する会会員一人あたり1,000円
諸収入	1	銀行利息
前年度繰り越し	181,799	
助成財源	440,000	
青森県河川砂防協会協賛金	200,000	河川文化講演会他
青森県建設業協会協賛金	60,000	河川技術講演会
青森県測量設計コンサルタント協賛金	30,000	河川技術講演会
日本技術士会　東北本部青森県支部協賛金	10,000	河川技術講演会
東北地域づくり協会	140,000	河川技術講演会
合計	815,800	

支出の部　　円

項　目	予　算	摘　要
総会費	50,000	(令和5年5月20日)
河川文化講演会	300,000	河川技術講演会(令和5年8月4日)
蔦川清掃活動	10,000	ごみ袋、軍手他(令和5年9月2日)
新イワナの産卵床作り	10,000	砂利他
会報発行	30,000	年1回発行
情報発信・活動（インターネット）	50,000	(1年度分HP内容の更新)
通信費	80,000	各案内等発送料
会議費	40,000	幹事会
源流域の標柱建立活動	20,000	源流建立柱等(令和5年7月13日)
事務用品費	10,000	封筒他
予備費	215,800	
合計	815,800	

収入合計－支出合計＝0